

HDP-EXPRESS II™



DEQX プロセッサは、電気音響変換デバイスであるスピーカーのひずみを補正し、リスニングルーム固有の共鳴などによる音への影響も補正します。スピーカー補正は、振幅周波数応答の補正だけではなく、すべての周波数成分が同時に耳に届くように、各周波数成分の時間差を補正します。ルーム補正を行う他の機器は振幅周波数特性だけを補正し、位相コヒーレンスすなわち群遅延の問題は解決できません。DEQX によって時間、位相、周波数特性が正確に補正されたスピーカーの驚くべき音をぜひ体験してください。

EXPRESS II は、DEQX のフラグシップモデル HDP-4 の多くの機能を持ちながら、極めて低コストに設計されています。コストを抑えるために、フロントパネルでのコントロール機能や、平衡アナログ出力およびデジタル出力を省きましたが、2ウェイあるいは3ウェイのクロスオーバー機能は有しています。デジタル入力は最大 192 kHz/24 ビットまで対応し、D/A コンバータは 96 kHz で動作します。

Kurizz-Labo では、あなたのオーディオシステムの性能を最大限引き出せるよう、DEQX のルーム・キャリブレーションとスピーカー・キャリブレーションの測定と補正をお手伝いします。

主な仕様

- ステレオ入力
 - アナログ：RCA 不平衡、XLR 平衡
 - デジタル：TOSLINK、S/PDIF: BNC、S/PDIF: RCA、AES3: XLR、USB（オプション）
- ステレオ出力
 - アナログ：Low、Mid（あるいはフルレンジ）、High：RCA 不平衡
- 測定マイク入力：XLR 平衡（48V ファンタム電源付）
- 電源：電圧 115V～230 VAC 自動選択、50 – 60 Hz、消費電力：50 VA
- 寸法：高さ 2U/97mm、奥行き 325mm、幅 430mm
- DSP：Dual Analogue Devices SHARC 32-bit 浮動小数点
- アナログ入力最大レベル
 - 平衡 XLR：+17 dBu
 - 不平衡 RCA：+11 dBu
 - 入力インピーダンス（平衡、不平衡）：50 kohms
- アナログ出力（ジャンパセットによる）最大レベル：最大レベル：+15 dBu
- 全高調波ひずみ：<0.0008%（アナログ入力ーアナログ出力）
- PC 接続：USB あるいは RS232
- クロスオーバー：3 way または 2 way + サブウーファー、スロープ（ソフトで選択）：最大 300dB/オクターブ
- 遅延：最大 2.5ms、スピーカー補正のみでは 15ms（ビデオ同期で問題になりません）
- 付属品：電源コード、リモコン、測定用マイク、USB ケーブル、マイクケーブル